

# 国語解答配点

## 【問題一】

問一	①	ここち	①	②	そそいで	①
問二	(例)	因州和紙はいつごろから作られているのかということ。				②
問三	イ	①問四	エ	①		
問五	(例)	竹本さんが選ばれた理由は何ですか				①
問六	ウ	①問七	ア	①問八	イ	①

## 【問題二】

問一	①	除外	①	②	紛失	①
問二	はじめ	じぶんを	終わ	りして	きた	(もの)②問三
問五	(例)	自分がその存在を知らないことさえ知らなかったものを知るといこと。				②
問六	①	価値の遠	近法	①②	ものごと	の軽重①
問七	エ	②				

## 【問題三】

問一	ア	①問二	ウ	①問三	エ	①問四	イ	①	オ	①
問五	(例)	そして洗兄も、この先もう何度もここに来て遊んでくれはしないのだ。								②
問六	(例)	いと	い	う	気持	ち	。			
問七	(1)	秋	①(2)	イ	①問八	エ	②			

## 【問題四】

問一		わらわ	①問二	ウ	①問三	エ	①
問四	ウ	②問五	びちりき				①
問六	(例)	子供の木こりがすばらしい和歌を詠んだから。					②

## 【問題五】

(例1)

どちらのグラフでも手書きをする人の割合は減少しているものの、平成二十四年度の、はがきや手紙を手書きで書く人の割合は、六割を超えている。

私も手書きをするほうに賛成である。手書きの文字には書き手の思いが表れると思う。実際に手書きの年賀状を読むと、相手の顔が浮かんでくる。だから私は、はがきや手紙はできるだけ手書きで書きたいと思う。

(例2)

文章の種類に関係なく、この八年間で、手書きをしない人の割合が増え、手書きをする人の割合が減っている。

私は、その理由として、パソコン利用者の増加が挙げられると思う。なぜなら、パソコンは、手書きより手早く整った文字を書くことができるという利便性を持っているからだ。今後も、手書きをしない人の割合が増えていくのではないかと思う。

得点

【問題一】

10

【問題二】

13

【問題三】

13

【問題四】

8

【問題五】

6

総得点 50

受検番号